

「肝炎無料出張相談(和歌山県立医科大学附属病院)」 の開催について ～最適な治療を受けるために～

今回、県立医科大学病院 肝疾患相談支援センターが、御坊保健所で「肝炎無料出張相談」を実施します。慢性肝炎は、放っておくと肝硬変、肝がんに進行します。和歌山県の肝がんの死亡率は高く、肝がんを予防するためには適切な肝炎治療が必要です。

今年9月にも安全で効果の高いC型肝炎治療薬が認可されるなど、今後、画期的な新薬が次々に登場するとされ、専門医による最適な治療を受ければ、ほとんどの患者が治る時代の到来が予想されます。

B型肝炎についても、お薬を飲み続けることで肝炎の進行を抑えることが可能です。

肝疾患相談支援センターが、最適な治療を受けるためのお手伝いをしますので、お気軽にご予約ください。

1 肝疾患相談支援センターとは

国の肝炎対策事業の一環として、和歌山県が「和歌山県立医科大学附属病院」と「独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター」を肝疾患診療連携拠点病院に指定。院内に「肝疾患相談支援センター」を開設し、安心して治療を受けられるようにサポートしています。

2 実施概要

- ◇日時 12月10日(水) 10時～15時
- ◇場所 御坊保健所(御坊市湯川町財部859-2)
- ◇参加費 無料
- ◇予約方法 電話予約 [予約先] ☎073-441-0850 (肝疾患相談支援センター)
※予約後、キャンセルの方は必ずご連絡ください。

- ◇相談内容
- ・肝炎の診断および治療について(肝疾患全般について)
 - ・肝炎医療費助成について(相談時間は約1時間を予定)

【相談内容例】

- 肝臓専門医に診てもらうのにはどうすればいいの?
- 治療による副反応など不安があるのだけど、どうしたらよいの?
- 治療にかかる費用は?助成があると聞いたけど。
- 日常生活の中で注意する事ってどんなことがあるの? など



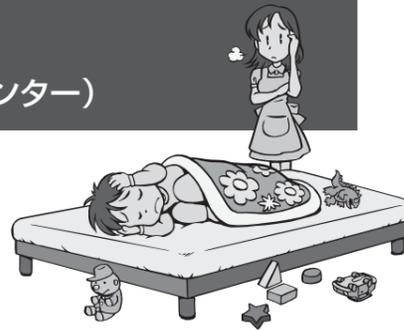
■お問合せ 御坊保健所 ☎22-3481

ひきこもりの理解と対応

講師：小野善郎(和歌山県精神保健福祉センター)

“ひきこもり”とは、仕事や学校に行かず家に居がちで、家族以外の人と関わる機会がほとんどない状態のことです。“ひきこもり”の状態が続くと、本人だけでなく、家族も日々の生活の中で不安やいきづまりを感じる事が少なくありません。

今回は、ひきこもりをテーマに講演会を開催します。この機会が、ひきこもりについて理解し、回復のためのヒントを得られるものになればと考えております。



日時 12月18日(木) [13:30～15:30]

- 場所 御坊保健所(御坊市湯川町財部859-2)
- 定員 30名
- 対象 ひきこもりの問題について関心のある方(家族や本人、支援者など)
- お問合せ・お申込み 下記連絡先に電話またはFAXでお申込みください。
※平成27年1月、2月にも、ひきこもりをテーマに講演会と交流会を開催予定です。

入場無料

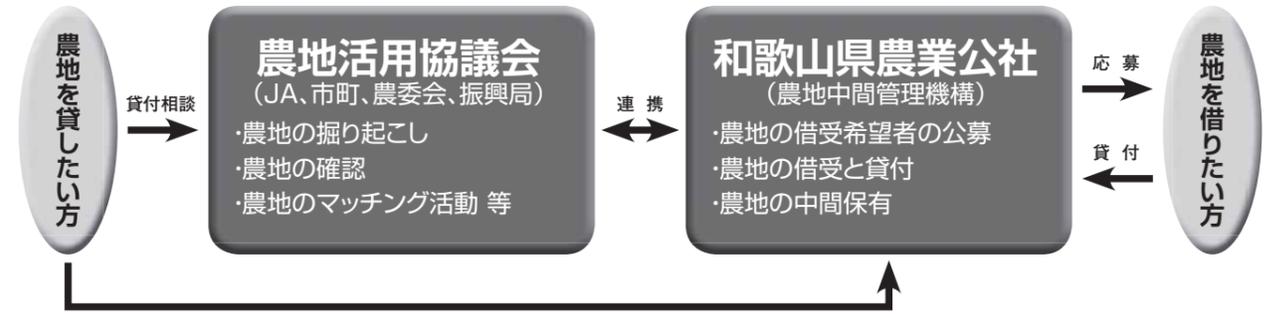
■主催 和歌山県精神保健福祉センター ☎073-435-5194 FAX 073-435-5193

農地を貸したい方、借りたい方を募集しています!!

(公財)和歌山県農業公社(農地中間管理機構)とJA紀州等の関係機関が連携し、規模縮小農家等から農地を借り受け、規模を拡大したい担い手農家や新規就農者へ農地の集積を進める「農地中間管理事業」が平成26年度にスタートしました。



1 農地中間管理事業の仕組み



2 農地中間管理事業のポイント

- ①農地を貸したい方(出し手農家)
 - 最寄りのJA紀州で貸したい農地の相談を随時受付中です。(農地の条件により借り受け対象とならない農地もあります。)
- ②農地を借りたい方(受け手農家)…農業公社が実施する公募による申込みが必要です。
 - 農業公社のホームページ、JA紀州や日高川町の窓口で受け付けます。
 - 募集は、6月、9月、12月、3月の年4回予定しており、12月の募集期間は、12月1日(月)～1月5日(月)です。(応募していただいても、希望に添った農地がない場合もあります。)

■お問合せ 公益財団法人和歌山県農業公社 ☎073-432-6115 JA紀州 営農対策部 ☎0739-72-3956
日高振興局農業振興課 ☎24-2926 日高川町役場農業振興課 ☎22-2048

紀勢本線の利用促進について

電車は、子どもから高齢の方まで誰もが利用しやすく、特に車を運転しない人にとってはなくてはならない、大切な交通手段です。

近年道路交通網の進展により、電車の利用、特に私たちの生活基盤である紀勢本線の利用者数は年々減少しています。生活基盤であることはもとより、地域振興や産業振興にとっても欠かせない紀勢本線を地域で支えることも必要です。

このため、紀勢本線活性化促進協議会加盟の市町村では様々な取組を行っていますが、町民の皆様におかれましても地域の鉄道を守るためにも、旅行などでお出かけの際には、◇渋滞なしで時間に正確 ◇安全性が高い ◇地球環境への影響が少ないといった利点の多い電車を、ぜひご利用ください。

■お問合せ 企画政策課 ☎22-2041

広報誌への掲載広告を募集しています

町では地域の活性化および財源確保を図るため、「広報日高川町」への民間企業等の広告掲載を募集しています。詳しくは下記までお問合せください。

■お問合せ 企画政策課 ☎22-2041